

2023 年度

主催：公益社団法人子ども情報研究センター

学びあうことが楽しくなる



保育部ももぐみの 担い手育成講座

人権保育を推進する仲間を募集します！

私たち「保育部ももぐみ」は、子どもの権利をまんなかに据えて、子どもが主体的に参加できる場を、子ども・保護者・地域機関とともに創る保育活動を2007年より続けています。

★講座1『ももぐみ担い手』になってかんがえたこと

講師：ももぐみ担い手

日時：4月23日（日）10時～11時10分（teatimeを含む）

場所：HRCビル4階研修室（詳しい場所と地図は裏面参照）

★講座1『子ども情報研究センターと子どもの権利について』

講師：田中文子さん（子ども情報研究センター理事）

日時：4月23日（日）11時10分～12時30分

場所：HRCビル4階研修室

★講座2『講座付き保育』（1回以上参加してください）

講師：ももぐみ担い手、子ども、保護者

日時と場所

5月26日（金）10時～11時半 西区民センター 大阪市西区北堀江 4-2-7

5月30日（火）10時～11時半 港区民センター 大阪市港区弁天2-1-5

※「講座付き保育」とは、子ども講座の参加者として主体的に存在する「保育」です。

お子さんの
同室可能です

★受講料について

- ・講座1受講料は通して500円です。
- ・講座2は無料です。

★お問い合わせ・申込方法

- ・電話かメールでお申込みください。
- ・電話番号 06-4708-7087
- ・次の必要事項を明記し momogumi@kojoken.jp へ
 - ①名前
 - ②所属（会員の方はその旨明記してください）
 - ③れんらくのとれる電話番号
- ・QRコードからもメールでお申込みいただけます。



主催 公益社団法人子ども情報研究センター
〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル5階
Tel06-4708-7087 E-mail momogumi@kojoken.jp

HP <http://www.kojoken.jp/>

講座終了後は、「講座付き保育」「つどいの広場」「一時保育派遣」事業を有償で担い、互いに学びあう機会に参加できます。活動は、子ども情報研究センター個人正会員登録（活動保険を含む）が必要です。興味はあるが日程の都合がつかない場合、お問い合わせください。

保育部ももぐみには、さまざまな立場の人と保育を体験しながら話しあえる、そんなワクワクがあります。

あなたも子どもに出会い、一緒に過ごしてみるところから、『学びあうことが楽しくなる』を、ぜひ一緒に！

ももぐみ通信創刊号より抜粋

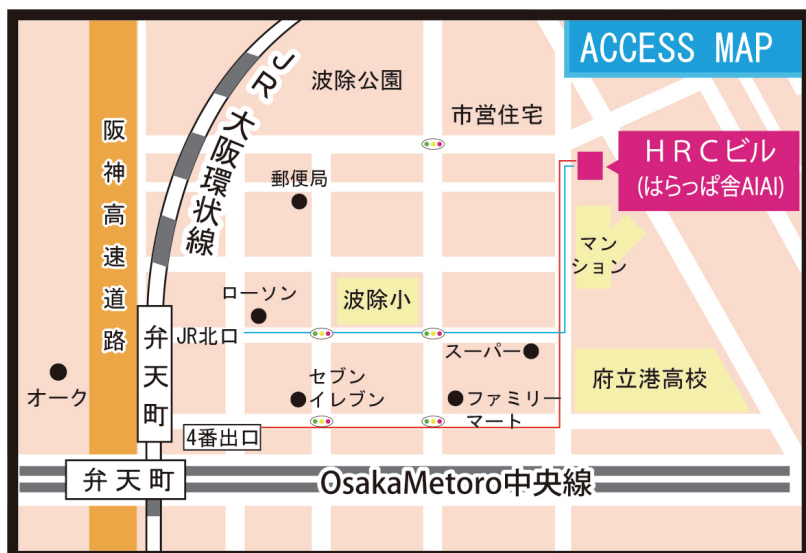
子ども情報研究センターは、乳幼児発達研究所といって、「保育」の問題が出発点でした。「障害」児も、貧しい家庭に生まれた子も、被差別部落に生まれた子も、異文化の子も、女の子も男の子も、大きい子も小さい子も、どの子も一人ひとりが尊重され、すこやかに生き育つ環境をつくりたいと願ってきました。赤ちゃんのときから、一個の人格として尊重されることが大切だと考えてきました。けれども、競争主義、自己責任論が強調される政策の中で追い詰められていくおとなの姿があり、乳幼児はそのしわ寄せを大きく被ることになってしまうのです。乳幼児期の子どもときちんと向き合うことは、子どもの人権を考える原点だと感じます。

『担い手の声』 みんなと出会える私でいたい～私の大切にしたいこと

- ・子どもと過ごすその時間を『私が楽しむ』ことを大切にしています。安心してみつめてくれる。「あそぼ」と誘ってくれる。そんな出会いを大切に感じています。
- ・「子育ての経験はありません」。でも、相手の立場になって想像し、考え、かわりあえるかどうか、大切なのはそれ！の私です。
- ・正直、はじめはなんとなく入りました。でも、ももぐみで皆さんと保育するのは楽しいです。子どもたちにもおとなにも、優しい保育、広げていきたいなって思います。
- ・講座付き保育に惹かれて参加しました。個性的なおとなが子どもの個性をサポートしながら、一緒にいる時間を楽しむ保育が大好きだからです。
- ・私は子どもを預けられない人でした。預ける不安、なぜかの罪悪感、かわいそうと思う気持ち…。ありのままの子どもとおとなを受け入れてくれる保育に、今は関わりたい気持ちです。

HRCビル（子ども情報研究センター）への行き方

住所：大阪市港区波除 4-1-37 TEL：06-4708-7087



- ・JR環状線「弁天町」駅北口より 600m (徒歩 8 分)
(エレベーターご利用の場合は「弁天町」駅南口から)
- ・地下鉄中央線「弁天町」駅 4 番出口より 700m (徒歩 10 分)
- ・休日は、ビル入り口の自動扉が開きません。案内掲示にしたがい、通用口あるいはスロープからお入りください。